

学校だより(いしがき)

第32号 令和4年3月10日
文責 校長 石橋 節二 TEL94-2038

学校教育目標

「ふるさと中原を担う生徒の育成」
～自律と共同を通して～

今回の学校だよりは、PTA新聞「ましみず」校長寄稿内容、みやき町のシンボル、難解語句、3月中旬～6月の主な行事予定について紹介します。3年生は今回が最終号となりますが、中原中学校HPに掲載していますので卒業後も見てください。

OPTA 新聞「ましみず」への校長寄稿内容

※若干修正編集しています。

未来を創り、担う皆さんたちへ

みやき町立中原中学校 第29代校長 石橋節二

令和3年度も昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のため入学式などの儀式的行事や修学旅行や体育大会、文化発表会などの学校行事を縮小しなければなりません。生徒の皆さんたちには活躍の場を十分与えることができず、大変申し訳なく思っています。また、そういう状況の中でも保護者の皆様や地域の皆様には、日頃から本校教育推進にいろいろな面で支えていただき、ありがとうございました。

本校の学校教育目標は、「ふるさと中原を担う生徒の育成」～自律と共同を通して～です。皆さんたちは、学校生活のあらゆる場で**自律**（自分をコントロール）する経験や**共同**（仲間と活動）する経験を通して、大人になる準備をしてきました。また、ふるさと中原に誇りをもってもらいたいと思い、全校集会や学校だよりで学校の歴史や校章の由来、校歌、ふるさと中原に関する歴史や偉人、方言、名所や神社等の話を紹介してきました。学期の節目・節目の始業式や終業式では、学習面や生活面での振り返りや新たな目標をもつことの大切さを伝えるために、**古賀稔彦氏**や**渋沢栄一氏**、**三浦雄一郎氏**、**原晋氏**（青山学院大学 陸上競技部 長距離監督）、バドミントンの**桃田選手**や**奥原選手**の話を例に挙げ、夢（目標）を持ち、小刻みな実践目標をたて、実行（努力）することの大切さを紹介してきました。

自律・・・自分で自分の行為を規制すること
共同・・・一緒に事を行う。同等に関わる。
広辞苑より

皆さんたちは、中学卒業後、高校に進学したり、中には大学で学んだりする人もいるかと思いますが、やがて社会に出ることになります。最近、よく話題にあがるのが若い人の離職率の高さです。いろいろな理由があり一概には言えませんが、安易な気持ちで自分に合った仕事ではなかったからという理由だったら考えるべきだと思います。現在働いている大人の方々に、最初から自分に合った仕事に就いている人はどれくらいいるのでしょうか？どの職業も、厳しく辛いことがあります。また、自分が現在持っている力を十分に発揮できない部署への転属も、人事上あるかもしれません。しかし、そういう中で、その仕事の喜びや自分の存在意義を見つけることが大切で、そのことが次への原動力となって、その人の成長につながっていくのだと思います。「やり甲斐」や「働き甲斐」は、地道な努力の積み重ねの中から自信とともに芽生えてくるものだと思います。以前、学校だよりで紹介しましたが、「努力の上に辛抱という棒を立て」（佐賀新聞 有明抄「桂 小金治さんの話」）、これからの生活の中で「やり甲斐」や「働き甲斐」、そして「生き甲斐」を見つけていってほしいと思います。



皆さんたちは大きな可能性を秘めています。その時々**の試練にきちんと向き合い努力を継続することで、自分をつくり磨き上げていってほしい**と思います。そうする中できっと道が開けてくると思います。

※ 右の【社会に出てもガンバル象】は、毎年卒業生に贈っているものです。

私は今年の3月で定年退職しますが、ふるさと中原、さが、そして**日本の未来**を創っていく皆さんたちのいろいろな分野での大いなる活躍を期待して、皆さんたちへの贈る言葉としたいと思います。



【社会に出てもガンバル象】

○みやき町のシンボル

以前紹介しましたが、みやき町は平成17年3月に中原町・北茂安町・三根町が合併して誕生しました。これまでみやき町や中原地区、中原中学校の歴史等について紹介してきました。締めくくりとして、町が発行しているパンフレットをもとにみやき町の町章・町花・町木等について紹介したいと思います。

【町章】

みやき町の「み」がモチーフ。白：輝きと風(交流と調和)、グリーン：発展・調和・健康、ブルー：文化・英知・歴史を表しており、脊振山を背にした緑あふれる大地と筑後川の恵みによって育まれた、やすらぎと活力あふれたみやき町の姿をイメージしています。



【町花：コスモス / 町木：さくら】

「みやき町の象徴としてふさわしい」「知名度があり、誰からも親しまれ愛されている」「町内に多く自生している」、これらを理由に、町花と町木が平成21年11月に制定。コスモスは、明るく優美で人々を引き付ける花であり、住民と町が協働でまちづくりを推進するシンボルとして、「調和」の花ことばをもつコスモスが選ばれました。また、さくらは、人々の心を和ませ、古くから住民に愛されている木として選ばれています。

【町歌：「わがまち・みやき」】

みやき町の輝かしい発展を願い、町民の郷土愛を育むために、平成22年11月に完成しました。地域で広く演奏・愛唄され、長く親しまれ歌い継がれる歌となっています。新型コロナの影響がなかったころは、学校の入学式や卒業式でも歌われてきました。



【みやっきー】

みやき町の妖精「みやっきー」は、みやき町のゆるキャラです。頭の上に乗せているピンクの花は、みやき町の町花・コスモスです。平成28年5月にデビューしました。

○難解語句

背水之陣

(はいすいのじん) : 後には引けない状況を自ら作り出し、覚悟を決めて必死に物事に取り組むさま

風林火山

(ふうりんかざん) : 「風のように早く林のように静かで、火のように激しく山のように動かない」という武田信玄の戦の極意から、状況や時勢に応じた決断をすること

一気呵成

(いっかかせい) : 文章を一息で完成させること。転じて、物事を中断せず一気に進めることを指す

一騎当千

(いっきとうせん) : 一人で千人の敵をなぎ倒せるぐらいずば抜けて強い人。人並み外れた能力や経験があること。

電光石火

(でんこうせつか) : ほんの一瞬の間の動きが素早いこと

破竹之勢

(はちくのいきおい) : 竹が一気に割れるさまから、止めることができないぐらい勢いの激しいさま

勇往邁進

(ゆうおうまいしん) : 困難に恐れることなく、目標に向かって一気に進むこと

○3月中旬～6月の行事予定

※新型コロナ感染拡大の場合は変更の可能性あり、太字は全校生徒関係

- ・第75回卒業証書授与式 3/11 (金)
- ・令和3年度 修了式・職員離任式 3/24 (木)
- ・令和4年度 中原中学校入学式 4/11 (月)
- ・家庭訪問は昨年同様、場所確認 場所確認のみ
- ・**第1回学校開放デー(授業参観) 5/2 (月)**
- ・**中原中学校体育大会 5/21 (土)**
- ・1年生ナーミー活動 6/14 (火)
- ・1学期期末テスト 6/21 (火) ~ 23 (木)
- ・ネットモラル講話 6/23 (木)
- ・県立高校一般選抜試験合格発表 3/15 (火)
- ・**令和4年度 始業式、着任式 4/6 (水)**
- ・1年生部活動体験 4/12 (火) ~ 4/15 (金)
- ・全国学力学習状況調査 4/19 (火)
- ・PTA 自転車安全点検 5/11 (水)
- ・3年生高校進学説明会、2年生バス研修 6/7 (火)
- ・**生徒総会、JRC 結団式 6/16 (木)**
- ・**不審者対応避難訓練 6/21 (火)**
- ・**授業参観(道徳)・選手推戴式・部活動激励会 6/24 (金)**